

民報あばしり

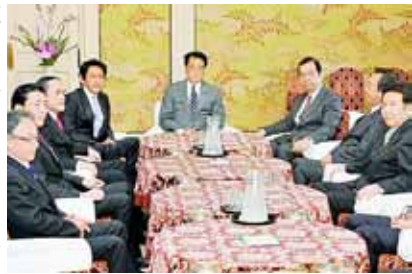
NO.1058

2016.2.28

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八四三
四四三、四四五八
F 四三、四四五七

5野党国政選挙での選挙協力で合意



日本国憲法に真つ向から背く戦争法の強行成立から5カ月となった19日、日本共産党、民主党、維新の党、社民党、生活の党の野党5党首は国会内で会談し、「安保法制(戦争法)の廃止」や国政選挙で最大限の協力を行うことなど4項目で合意しました。

安保法制廃止、立憲主義の回復 与党と補完勢力を少数派に

5野党として①安保法制の廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を共通の目標とする②安倍政権の打倒を目指す③国政選挙で現与党およびその補完勢力を少数に追い込む④国会における対応や国政選挙などあらゆる場面でできる限りの協力を行う⑤の4項目で確認しました。

戦争法廃止法案を共同提出

日本共産党、民主党、維新の党、生活の党、社民党の野党5党は19日、戦争法廃止法案を衆議院に提出しました。

日本共産党の志位委員長は、廃止法案の共同提案は「戦争法に怒りと不安を持つ多くの国民の声に応える重要な意義をもつものです」と強調しました。また、国政選挙での選挙協力を確認し、具体化の協議に入ることを確認したことについて、「野党は共闘」という多くの国民の声に応える極めて重要で画期的な確認です」と述べました。

ストップの会が定例の宣伝

「ストップ戦争法網走の会」は、20日午前11時からベーシック駒場店前と橋北店前で定例の宣伝行動をしました。



前日の5野党の戦争法廃止、立憲主義の回復で合意したことを受けての宣伝行動となり、元氣よく訴えました。参加者は分担して「これからが本番」、各界から歓迎の声を代読して市民にアピールしていました。

街・スポットライト

「アレルギーなので毎月病院に通っている」「3人の子どもが次々熱を出す」と、病院代の支払いを考えてドキドキする」と、子どもものいるお母さんたちの声は本当に切実です



対市交渉の様子

8月からは通院費が中学生まで3割負担が1割負担に軽減され、兄弟は第三子からは無料になり、どんなにたくさん親が喜ぶことかと思えます。

最近、数人の方から5野党の党首の合意について、「共産党の志位委員長すごいですね。実にタイミングよく提案するし、参院選の1人区での選挙協力でも『安保法制の廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回』で、合意ができれば党公認候補をおろし、野党間の選挙協力をすすめる。自公とその補完勢力を少数に追い込む」という判断は、素晴らしい」という声です。

24日付の「しんぶん赤旗日刊紙」に、5野党の書記局長、幹事長会談についての記事がありました。戦争法廃止の公約で各党が一致したとのこと。野党が共闘すれば参院選の1人区でも衆院選の小選挙区でも多くのところで勝利することができると。それが、国民の期待に応えることになるものだ」と確信しています。

新婦人は、60年代から「子どもの医療費軽減を。せめて病気の時、お金の心配をせず病院にかかりたい」と全国で声をあげ運動を続けてきました。網走支部でも署名を集め、共産党の市議会議員に紹介議員になって頂き何度も市議会で取り上げて頂きました。若いお母さんたちから「紹介議員がいなければ市議会で話し合うことすらないんです」と、紹介議員になってくれる、市民の声を届ける議員の必要性を認識しあつたこともありました。

「粘り強く要求していかないと私達の声は届かないんだね」という人も。貧困、不平等が子ども達にも広がり、子どもの貧困が大きな社会問題となっている現在、全国組織の新婦人は、医療費無料を国の制度とするよう「中学卒業までの医療費無料制度」署名を今月から始めます。ぜひ皆さんもご協力をお願いします。

流水

2月某日―22歳の遙かちゃんを訪ねてきてくれた。かつて新婦人の会の赤ちゃん小組でお世話していた頃、入園まで一緒に時期をママたちと一緒に遊んだり、体操したり、歌ったり、手作りの玩具を作ったりそんな赤ちゃん小組は20人ほどが毎週やってきて楽しかった。遙かちゃんもその中の一人だ▼あれから20年、リクルートスーツに身を包み青春真っ只中の匂うばかりの若者に成長した彼女が「就活中です」と微笑んで私の前にいた▼2歳の幼児との出会いはとくに忘れていたがずっと繋がっていたのだと嬉しい。

2月某日―50年来の友人を見舞った。「老人性結核」で隔離病棟に入っている彼女は痩せ細って小さくなった体を更に2つに折るようにベッドに横たわっていた。私と彼女はよく似た人生を歩んでいる▼36年前私は乳癌、彼女は上顎洞癌で同じ日に手術をし、退院後「癌友だね」と笑いながら活動に復帰し、頑張った。山登りも共通の趣味で北アルプスの山々を登った。もう一つは同時期に私は網走に彼女は奈良の山合の大塔村に転居した。その後は電話のやりとりだけで今回3年ぶりの再会だったががかったの精悍さはなく普通のおばあさんだった▼頑張って一緒に長生きしよう。死んだらジエンド。何も残らないから。日記帳から2つの心に残ったことを書いた。(U)